

キャノングローバル戦略研究所・大阪大学産業科学研究所 シンポジウム

新産業立国へ

世界とつながる 産学融合拠点

Toward a Global Academic-Industrial Nexus

日本の課題は、技術を生み出す力そのものではなく、それを産業や社会の強靱さへと転換する「仕組み」にあります。

本シンポジウムでは、「産業科学」を掲げる大阪大学産業科学研究所が取り組む、先制医療、蓄電池、半導体量子、粒子加速の4つの重点領域と、新たに始動した国際標準化イニシアチブを通じて、科学技術を社会の基盤へとつなぎ、新たな産業を生み出すための道筋を示します。キャノングローバル戦略研究所（CIGS）とともに、世界の結節点として日本が果たすべき役割と、これからの「新産業立国」のあり方を考えます。

2026
11.13 FRI

14:00-16:20 開場 13:30

日本工業倶楽部

東京都千代田区丸の内 1-4-6

参加無料 | 定員 80 名

応募者多数の場合は、定員に達し次第募集を終了させていただきます。

社会を賢くする

半導体量子

人を守る

先進医療

国際標準化
イニシアチブ

産学融合拠点

地球を守る

蓄電池

産業を強くする

粒子加速

プログラム

- 14:00～ 開会の辞
福井 俊彦（キャノングローバル戦略研究所 理事長）
- 14:05～ 開会の挨拶
尾上 孝雄（大阪大学 理事・副学長）
- 14:10～ シンポジウムの構成説明
栗原 潤（CIGS 研究主幹・産研戦略室 客員教授）
- 14:15～ 「新産業立国の設計図ー産研を結節点として」
永井 健治（大阪大学産業科学研究所 所長・教授）
- 14:25～ 「人を守る：先制医療」
谷口 正輝（大阪大学産業科学研究所 副所長・教授）

- 14:40～ 「地球を守る：液体材料化学による蓄電池革新」
山田 裕貴（大阪大学産業科学研究所 副所長・教授）
- 14:55～ 休憩
- 15:15～ 「社会を賢くする：半導体量子のチカラ」
大岩 顕（大阪大学産業科学研究所 副所長・教授）
- 15:30～ 「産業を強くする：光で粒子を加速するー先端科学から産業基盤へ」
細貝 知直（大阪大学産業科学研究所 教授）
- 15:45～ 「新たな国際標準化戦略ー産研国際標準化イニシアチブの始動」
小倉 基次（大阪大学産業科学研究所 戦略室 特任教授）
- 15:55～ 全体質疑・ディスカッション
- 16:15～ 閉会の辞
栗原 潤（CIGS 研究主幹・産研戦略室 客員教授）

参加申込

QRコードまたは以下 URL から
お申し込みください。
<https://x.gd/BaOct>

申込期限：11月9日（月）



会場・アクセス

日本工業倶楽部（千代田区丸の内 1-4-6）

JR 東京駅 丸の内北口から徒歩 2 分

地下鉄 東京駅（丸ノ内線）

大手町駅（東西線・千代田線・半蔵門線・三田線）

